平成 29 年度 長野市伝統環境保存審議会 結果

- 1 日 時：平成 29 年 7 月 28 日（金）午前 9 時 30 分～正午
- 2 場 所：松代支所 2 階 大会議室
- 3 出席者：審議会委員（敬称略）

学識経験者	相原文哉、佐々木邦博、久米えみ
関係地域の代表	香山篤美、宮坂成子、白石芳久、市川博
一般公募	長尾晃、轟繁満
事務局	教育委員会教育次長 以下職員 12 名
- 4 傍聴者：報道機関等 2 名
- 5 報告事項
 - (1) 平成 28 年度伝統環境保存事業 修理実施物件
 - ①主屋修理（殿町）
 - ・軒瓦が本来と異なる形で復元されているため、今後屋根南面を修理する場合には、本来の姿である「鎌軒瓦」とし、将来的には屋根全体でも揃えていくこと
- 6 審議事項
 - (1) 平成 29 年度伝統環境保存事業 修理予定物件
 - ①泉水路（馬場町）
 - ・石積みは自然石を粗く積み上げるような、江戸時代を偲ばせる工法とすること
 - ・本来の景観を損なわないために、整備後の水路は望見できるようにすること
 - ②泉水路（代官町）
 - ・観光客が頻繁に通る道路上にあるため、松代の泉水路として適切な工事を行うこと
 - ③庭園（竹山町）
 - ・石積みは現在の積み方を尊重し、江戸時代を偲ばせる工法とすること
 - ・松代を代表する庭園として、今後も適切な整備を望む
 - (2) 伝統環境保存計画の見直しについて
 - ・来年度以降も引き続き検討を進め、計画の修正を行う

以上、意見をいただいた。